



第2660地区 大阪淀川ロータリークラブ週報

OSAKA-YODOGAWA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

2021~2022年度クラブ・テーマ Challenge Share your Rotary life チャレンジ ~ロータリー生活を共有しよう~



事務所 〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル30階

TEL : 06-6348-8437 FAX : 06-6456-2100

e-mail : office@osaka-yodogawa-rc.jp ホームページアドレス <http://osaka-yodogawa-rc.jp>

クラブ創立:1961(昭和36)年1月14日 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 例会場:ホテルグランヴィア大阪20階

2021~2022年度 会長:今城 賢 幹事:立岡 幸子 会報委員長:高地 健

本日の例会(第2900回)「孔雀の間」

- Rotary song 「国歌」、「奉仕の理想」
- 会長の時間
- 皆出席
西崎克由 会員(24年)
- 配偶者の誕生日祝
西崎克由会員ご夫人
- 現次合同理事会(例会終了後)

ポールハリスフェロー 4回目(西川会員)



前回(5月27日第2899回)例会記録「孔雀の間」

- 司会(林 S.A.A.)
- Rotary Song 「それでこそロータリー」
Song leader(西崎唱歌委員)

会長の時間(今城会長)

一名字の歴史—

まずは「名字」と「苗字」と2つの漢字があります。この2つの使い方に大きな違いはありません。

「名字」という言葉の由来は平安中期頃にさかのぼります。武士が自分の支配下である地域の事を「名田(みょうでん)」と呼んでいました。対して「苗字」は江戸時代に生まれた言葉で「苗」には遠い子孫や末孫などの意味があります。家が代々続くという意味を込めて「苗字」として受け継がれるようになり江戸時代から近世にかけて広く用いられてきました。
(次のページへ)

出席報告(松井出席委員)

出席会員数	11名	欠席会員数	6名
出席免除会員数	4名	会員総数	17名
5月13日出席率(M.U.含む)	88.24%		

本日の卓話

不眠の原因と快眠のコツ

当クラブ 里見 英子 会員

次回の卓話予定

自己紹介

2022-23年年度 米山奨学生
ハリリヤン・マルズイエ 様

現代では「氏」も「姓」も「名字」と名前という意味で用いられていますが、平安時代以前では氏姓制度がしかれ、「氏(うじ)」と「姓(かばね)」は区別されていました。

「氏(うじ)」とは「氏族」と呼ばれる血縁集団を表し、各氏族には王権の中で担当する職務が定められていました。

「姓(かばね)」は、元々は古代の大王家が氏族に与えた「称号」のことをいい、天皇から授かる呼び名、称号のことだったようです。

このように、古代の日本では「氏(うじ)」は血縁集団の呼び名のこと、「姓(かばね)」は天皇が与えた称号のことだったので、「名字」とは異なるものでした。

時代は遡り明治3年 1870年9月19日明治新政府は、平民苗字許可令を出します。これからは庶民でも苗字を使うことを“許可”しますといふのです。

これにより、公家出身の「華族」や、武士出身の「士族」ではない平民でも苗字を名乗ってもよいことになりました。しかし庶民にとっては苗字を名乗るようになると、新たに課税がされるのではないかと警戒して、名字の届け出を行う庶民は少なく、普及しませんでした。

苗字の登録が普及しないため明治8年 1875年2月13日に新政府は改めて名字の使用を義務づける苗字必称義務令を布告します。これにより、

「これからは庶民も必ず苗字を使いなさい」

「苗字がわからない人は新しくつけて、その苗字を使いなさい」

という命令が出たことになりました。自分の苗字がない(わからない)人は新しく苗字をつけなくてはならなくなつたのです。

明治維新によって、これまで名字を使ってこなかった庶民が名字を使うようになり、新しく名字を決めて登録することになります。この時に、日本の名字の数が爆発的に増えることになりました。江戸時代に把握されていた名字が1万種類程度だったのが、今では10万種類以上になっているといわれています。

全ての国民が名字を使うことを義務付けられた当時は、夫婦別姓でした。その後、政府によって様々な検討がなされ、1898年の明治民法によって夫婦同氏の原則が定められ、夫婦は必ず同じ名字を名乗ることとされました。

—珍しい名字—

春夏冬 「あきなし」さん 秋がないので

月見里 「やまなし」さん 山が無いと月がよく見えるため

小鳥遊 「たかなし」さん 鷹がいないと小鳥が遊べるため

栗落花 「つゆり」さん 梅雨に入る頃に栗の花が落ちることから

九 「いちぢく」さん ひとつの字で九なので

十 「つなし」さん ひとつ、ふたつと数える時に十だけ

「つ」が無いから

白 「つくも」さん 百から一を引いて九十九になるから

—終—

6/17(金)職域訪問 スケジュール

職域訪問参加者へ

1, 日 時 6月17日(金) 13:30~16:00
2, 訪問先 武庫川女子大学
「甲子園会館」鳴兵庫県西宮市戸崎町1-13
Tel 0798-67-0079

3, 会 費 1,000円/人 (休憩時ケーキ、お茶代)
交通費は各自ご負担ください。

4, スケジュール
集合 13:30 武庫川女子大学「甲子園会館」
(JR甲子園口駅より徒歩10分)

※集合時間・場所について、案内文書より変更になりましたので、ご注意ください。現地集合です。
見学 13:30~15:00 会館内見学
休憩 15:00~16:00 ケーキ等飲食
出発 16:00 タクシーにてJR甲子園口駅へ
大阪駅着 最終例会へ参加

CLUB通信

月	日	曜	行事
6	10	金	通常例会
	17	金	春の職域訪問(甲子園会館) 13:30~ 最終例会・懇親会 17:30~
	24	金	規定休会

ニコニコ箱の報告 (海家 S.A.A.)

※氏名の後の会員を省略致します。

今城 賢 残り1ヶ月、切りました。皆様に感謝です。
引き続き宜しくお願い申し上げます。

山口雅弘 本日、卓話当番です。宜しくお願い致します。

西崎克由 山口さん 今日の卓話宜しくお願いします。
愉しみです！

田中 弘 山口さん、よろしくお願いします。

海家聖雄 良い季節ですね。楽しい例会を開催ていきましょう。

松井義明 5月の雨の後の、正しく本日の朝のような天気は誠に気分が良いものです。まさしく5月晴れ(サツキバレ)です。天気よ今日も有難う。

林 志織 6月2連続例会欠席のお詫び。

本日の合計(ニコニコ) 28,000円

累計 (期初~R4.5.27) 1,491,000円

2022年5月27日 例会卓話

私の愉しみ

当クラブ 山口 雅弘 会員

日本の近代建築を訪ねて

◆長野・戸倉温泉

「笠置ホテル・豊年虫」

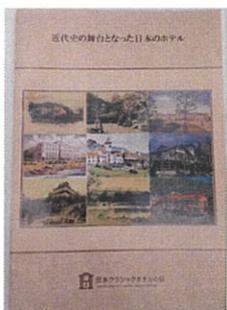
別荘豊年虫は旧帝国ホテルなどを手がけたフランク・ロイド・ライトに師事した日本人最初の建築家 遠藤 新が意匠し設計された。遠藤 新は旧甲子園ホテル(現・武庫川女子大学甲子園会館)や旧山邑家別邸(現・ヨドゴウ迎賓館)などの建築も残している。



◆東京・神田駿河台

「山の上ホテル」

山の上ホテルはウィリアム・メレル・ヴォーリズが設計したアール・デコ調の建築。他に博愛社礼拝堂、関西学院大学、神戸女学院、大丸心斎橋店本館、旧下村正太郎邸(大丸ヴィラ)などを手がけた。また、旧ヴォーリズ合名会社(現・近江兄弟社)を創立し、当初は塗り薬メントレータムライセンスを取得していた。山の上ホテルは文化人のホテルとして知られ、池波正太郎、山口瞳、川端康成、田辺聖子、三島由紀夫などが定宿していた。

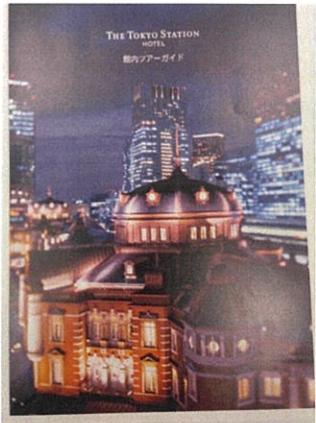


◆クラシックホテルパスポート
九つのホテルの愉しみ方
日光金谷ホテル、富士屋ホテル、
万平ホテル、奈良ホテル、東京ステーションホテル、
ホテルニューグランド、蒲郡クラシックホテル、雲仙觀光ホテル、川奈ホテル



◆万平ホテル、日光金谷ホテルは、設計者久米 権九郎が携わる。

◆奈良ホテル、東京ステーションホテルは辰野金吾の設計で、大阪中央公会堂も片岡安と共に携わっている。
雲仙觀光ホテルは、竹中工務店の設計部 早良俊夫が担当、堂島ビルディングの関連会社



—終—

2022年1月 トンガ海底火山大規模噴火災害支援金のご報告（地区代表幹事 早嶋 茂 大阪RC）

2022年1月15日(土)に発生したトンガの海底火山「フンガ・トンガ フンガ・ハアパイ」噴火のニュースは世界中に大きな衝撃を与えました。このニュースを受け、当地区からは吉川DG名でトンガのNuku'alofa RC会長と所属地区の第9920地区DG宛にお見舞いのメールを同20日(木)に送ったところ、同23日(日)に第9920地区のSteve Chaney DGからトンガ政府やニュージーランド政府による公式発表や他の島々の最新状況が記された返信がありました。

水や食料が不足しているという厳しい状況を考慮し、当地区内の各クラブの皆様へ支援金協力の依頼状を、同26日(水)に吉川DG名でガバナー事務所よりメールでお届け致しました。

その結果、67クラブの皆様から総額4,093,999円の支援金をお寄せいただき、利息1円を加えた4,094,000円を3月9日(火)にSteve Chaney DGからお知らせいただいたRotary New Zealand World Community Service (RNZWCS) Limited.宛へ振込み手続きを完了致しました。RNZWCSはニュージーランドのロータリアンとそのパートナーが行う国際援助と開発活動を促進するために設立された団体です。

支援金をお寄せいただきました各クラブの皆様には深く感謝申し上げますと共に、被害にあわれたトンガの皆様が一日も早く災害前の日常に戻られる日が来ることを祈念してやみません。

RNZWCS代表でPDGのStuart J Batty氏より支援金に対するお礼状が届いておりますこと申し添えます。

2022年2月 ウクライナ危機支援金のご報告（地区代表幹事 早嶋 茂 大阪RC）

2022年2月24日(木)にロシアがウクライナ侵攻を開始したニュースは世界中に激震が走りました。本件に対する国際ロータリーの対応は早く翌25日(金)には「救援物資や支援を提供し、ウクライナ地域に平和をもたらすために全力を尽くします。」という声明を発表しました。

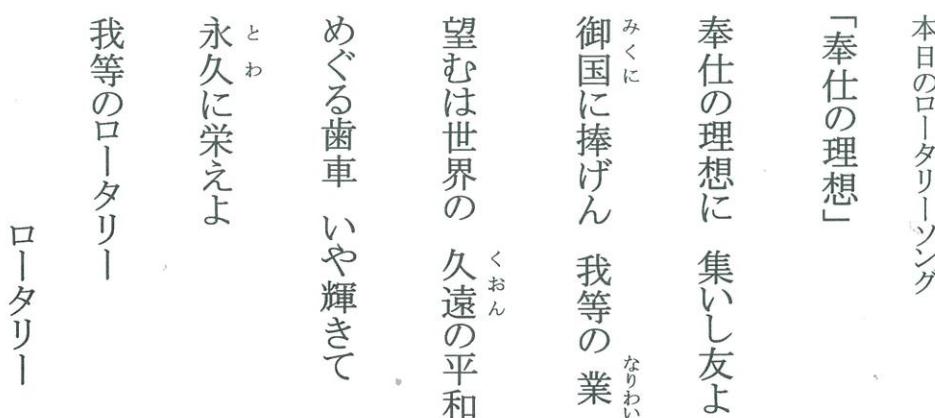
この動きを受け、当地区からは3月3日(木)に吉川DG名で当地区内の各クラブの皆様へ緊急人道支援金協力の依頼状をガバナー事務所よりメールでお届け致しましたが、時を同じくして、ロータリー財団から「ウクライナ地域での直接的人道支援の窓口を設置」したという発表がなされ、その正式な窓口として災害救援基金が指定されました。

この一報を受け、当地区に寄せられた支援金は全て災害救援基金へ一本化することと致しました。更に、ロータリー財団から当地区に割り当てられている未配分の地区財団活動資金(DDF)を災害救援基金へ回すことが可能との見解が示されましたので、当地区的PDGの皆様にも趣旨をご理解いただき、未配分の8万ドルに地区特別会計の災害支援積立金から取り崩した500万円を上乗せした額を災害救援基金へ寄付致しました。

なお、62クラブの皆様とロータリーフェローズ大阪様から当地区へお寄せいただきました総額5,696,879円の支援金は4月14日(木)に(公財)日本ロータリー財団を通じて災害救援基金へ寄付致しました。

このウクライナ危機に対しては、クラブ単位、個人単位での支援に加えて、取引先企業等にも幅広く支援の輪を呼び掛けさせていただいたことと存じます。また、支援金の送金先もガバナー事務所だけではなく、直接ロータリー財団の災害救援基金へ送金いただいたケースもあったことと存じます。

様々な方法を通じて支援金をお寄せいただきました各クラブの皆様には深く感謝申し上げますと共に、未だに終息の見通しが立たないウクライナの皆様が一日も早く避難を終えられ、元の日常に戻られる日が来ることを祈念してやみません。



ロータリー 四つのテスト

われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合は、これに照合してから。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか